



株式会社 ミズキコンプライアンス SDGs・カーボンニュートラル宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行って参ります。

2022年11月4日
株式会社 ミズキコンプライアンス
代表取締役 松田 正則

当社のSDGsへの取り組み

森と生命（いのち）の調和



『森と生命（いのち）の調和』をめざす森林コンサルタントのエキスパートとして、森林環境の持続可能な管理・保全に向けた取り組みを実践してまいります。

【主な取り組み】

- ・パリ協定における森林吸収量目標達成に向けた森林整備・治山対策のコンサルティングを通じた国土強靱化推進
- ・最新の森林工学的知見を援用した“森に優しい開発計画づくり”コンサルティングの実践
- ・レーザー測量を活用した森林クラウドへのデータ集積推進
- ・貴重種や絶滅危惧種のレッドデータブックを最大限活用し、生物多様性に配慮した森林整備計画の作成

脱炭素・脱プラ・感染症対策への配慮



社員一人ひとりが、脱炭素社会、脱プラスチック社会の実現の目指し、感染症対策を徹底しながら、具体的な取り組みを実践してまいります。

【主な取り組み】

- ・炭素貯蔵効果を持つ木材利用拡大のためのオフィス仕器の非木質系から木質系製品への代替
- ・セルロースナノファイバー等の環境負荷の小さい木質系素材を使用した製品の積極導入・利用促進 P R
- ・プラスチック製品の使用削減、紙のリサイクル推進
- ・リモートワーク、時差出勤、社会衛生環境の整備徹底などによる持続可能な感染症対策の推進

公正・誠実



『コンプライアンス』は弊社の社名にも入っており、弊社の創業当初からの企業理念として、会社案内やホームページで趣旨を広く周知するよう取り組んでいます。

【主な取り組み】

- ・事業活動における法規則や条例等の徹底遵守
- ・ジェンダー平等、国籍・信条等の多様性を尊重する会社づくり
- ・ディーセントワーク（働きがいのある人間らしい仕事）と企業の成長の両立
- ・定期健康診断による従業員の健康課題の把握と改善、有給休暇の計画取得や残業削減、休日出勤の禁止
※2021年2月「ひろしま企業健康宣言」への参加表明

地域社会への貢献



地域貢献活動の継続的な実践や災害復旧への取り組みを通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

- ・広島県の『緑の募金』活動を通じた森林ボランティアや子どもたちの自然体験活動への支援
- ・森林保全に向けた自治体やNPO等との積極的な協働、林地災害の復旧活動への積極的な参画
- ・事業継続力強化計画の策定（令和3年経済産業省より認定）
- ・地元人材（官民間問わず）の積極雇用
- ・SDGsのゴールと紐づけて継続する活動と強化すべき活動の明確化と社内共有化



SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。
2030年までの国際目標（2015年9月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。